

ドイツ語圏文化セミナー「中二病で学ぶドイツ語 in 福岡」

トーク：伸井太一、鎌田タベア

(オープンな会です。会員以外の方々の参加も歓迎いたします。セミナーの後に座談会を企画しています。)

- ・伸井太一：ドイツの製品・文化史のライター。著書に、東独・西独製品を紹介した『ニセドイツ』シリーズ(三巻本、社会評論社)、『pen ブックス ロシア・東欧デザイン』(分担執筆、CCCメディアハウス)など。Twitter: @nob_de
- ・鎌田タベア：日独協会職員。日本のアニメと漫画を愛するプロイセン人。

本セミナーは、2015年12月に東京の日独協会のセミナーとして開催され、大きな反響をよんだセミナーです。そのセミナーを福岡でも開催します。

「シュヴァルツ(黒)」、「クーゲルシュライバー(ボールペン)」といったドイツ語独特の響きは、マンガ、アニメ、ライトノベル、ゲームの世界で多用されています。

今回は、そういった、日本のサブカルチャーに登場する「カッコいいけれども少し妄想があった」中二病的ドイツ語のヴォルト(単語)やザッツ(文)から、ドイチェ・ヴェルト(ドイツ語世界)に接近してみませんか？

※ 中二病(ちゅうにびょう)とは、「(日本の教育制度における)中学2年生頃の思春期に見られる、背伸びしがちな言動」を自虐する語。転じて、思春期にありがちな自己愛に満ちた空想や嗜好などを揶揄したネットスラング。「病」という表現を含むが、実際に治療の必要とされる医学的な意味での病気、または精神疾患とは無関係である。(Wikipediaより)

*セミナー&座談会(セミナーだけの参加でも結構です。)

1. 日 時：2017年1月29日(日) 14時00分 ~ 17時30分(受付 13時30分~)
2. 会 場：福岡大学中央図書館多目的ホール (福岡市城南区七隈八丁目19番1号61)
3. セミナー：14時00分 ~ 16時00分 参加費 無料、定員 120名
4. 座談会 : 16時30分 ~ 17時30分 参加費 無料

※ セミナー、座談会とも飲み物持込可能。但しキャップの付いたペットボトルタイプ(アルコールは除く)に限ります。

*お申込み、お問合せ先

1月19日(木)までに、裏面の「参加申込票」または同内容を、
下記の協会事務局宛に、メール、郵送またはファックスにてお送りください。

【事務局】〒810-0012 福岡市中央区白金2-9-6 城島印刷株式会社 気付

Fax(&Tel): 092-524-0059 (Faxは終日受付、電話対応は火&金 12:00~15:00のみ)

E-mail info@jdg-nishinihon.org

※ 申込が会場定員を越えた場合は、お断りさせていただく場合がございます。
その際は別途ご連絡させていただきます。何卒ご了承ください。

-----参加申込票 (1月19日(木)までに!) -----

- ① お名前 (とフリガナ)
 ② 電話番号 または E-mail

以下、該当する方に、チェック☑してください。

- ③ ご参加 : セミナー 、 座談会
 ④ 会員区分: 会員 、 非会員

同伴の方があられるようでしたら、上記①~④を以下に追記してください。

＜福岡大学までのアクセス方法＞

